

学会賞・論文表彰

学術賞・フロンティア賞 岡崎女子短期大学 准教授 黒野伸子先生
名古屋大学大学院 准教授 石川寛 先生
就実短期大学 教授 大友達也先生

令和3年2月14日受賞（学会賞：学術賞 論文賞：フロンティア賞 W受賞）



この度は、素晴らしい賞をいただき、ありがとうございました。受賞者を代表いたしまして、御礼申し上げます。

筆者らは、2019年、岐阜県大垣市上石津町の旧家小寺家に伝来する小寺家文書から、日本最古の診療明細書を発見し、翻刻および解読に取り組みました。明治期に「医療費の標準化」「現金による明細会計」

が実施され、地域医療の基礎が構築されていたこと、地域住民の「受療行動」「西洋医学の受容」の様子などが明らかとなり、その結果は「小寺家文書にみる明治後期の地域医療」などで発表しております。また、本資料は、患者側からみた地域医療を明らかにする貴重な医療遺産でもあります。今後も、歴史的視座からの地域医療解明に向けて研究を続けてまいる所存でございます。

本学会が設立し、初の学術賞となりました。受賞した3名の研究内容は全国の新聞に掲載され、国際学術大会において素晴らしい発表をされ注目されました。論文は新しい分野の第一歩を開拓したことを評価し、フロンティア賞を授与いたしました。

今後は、新しくチームを再編成し調査を広げ分析を深めるとお聞きしております。今後の活躍を期待したいと思います。

一般社団法人日本レセプト学会 学会賞審査委員会・論文審査委員会